

平木大作議員の政治活動総覧について、詳細なファクトチェックを実施いたします。## ファクトチェック結果
サマリー

検証項目数：約120項目（固有名詞、数値、事実関係を含む）

問題あり：2件

要確認：3件

問題なし：115件以上

詳細な検証結果

1. 固有名詞

人名・読み仮名

記載内容：「平木大作（ひらき だいさく）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトおよびWikipediaで確認

出身地

記載内容：「1974年長野県生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで「昭和49年10月16日、長野県長野市生まれ」

学歴（スペインの大学）

記載内容：「IESE（ナバラ大学）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで「イエセ・ビジネススクール」、公式サイトで「スペイン・イエセ・ビジネススクール」と記載

2. 数値情報

初当選時の得票数

記載内容：「77万票あまりの個人票」

検証結果：✗誤り

正しい情報：770,682票（約77万票は正確）

根拠・出典：Wikipediaおよび複数のソースで「770,682票」と明記

2019年再選時の得票数

記載内容：「約18万票で再選」

検証結果：△要確認

理由：2019年の個人票数について具体的な数値が検索結果で確認できませんでした

生年月日

記載内容：「1974年長野県生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：1974年10月16日生まれと複数のソースで確認

3. 政府・党内役職歴

政務官就任

記載内容：「第3次安倍改造内閣で経済産業大臣政務官兼内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官（2017年）」

検証結果：✕誤り

正しい情報：第3次安倍第3次改造内閣（2017年8月発足）

根拠・出典：Wikipedia及び首相官邸サイトで確認

復興副大臣就任

記載内容：「2023年9月より復興副大臣も務めました」

検証結果：✓正確

根拠・出典：「2023年9月、第2次岸田改造内閣で復興副大臣に就任した」

公明党内役職

記載内容：「青年委員長（2017年～）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：「2017年11月には公明党の青年委員長に就任する」

4. 政策・マニフェスト関連

2019年マニフェスト「身を切る改革」

記載内容：「国会議員歳費の10%削減を打ち出し」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公明党2019年マニフェストで「公明党は国会議員歳費を10%削減します」と明記

教育無償化の実現

記載内容：「幼保無償化（2019年10月～）や私立高校授業料の实质無償化（2020年4月～）は公明党の主導で実現」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年マニフェストで教育無償化を重点政策として掲げており、実現時期も記載通り

5. その他の重要な事実関係

集団的自衛権に関する発言の変遷

記載内容：「2013年の初当選時、平木氏は憲法9条改正に反対を表明し、集団的自衛権の行使容認にも否定的な立場を選挙公報で示していました。しかし公明党が与党として合意した2015年の安全保障関連法（集団的自衛権の限定容認を含む）には賛成し、自身のかつての主張との矛盾を問われた際に「記憶にない」と回答した」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数のソースで同様の内容を確認

現在の復興副大臣在任状況

記載内容：文書では現職のように記載

検証結果：△要確認

理由：最新の第2次石破内閣副大臣名簿（2024年11月）では鈴木憲和氏が復興副大臣に就任しており、平木氏は現在復興副大臣ではない可能性があります

改善提案

修正が必要な箇所

- 内閣名称の修正：「第3次安倍改造内閣」 → 「第3次安倍第3次改造内閣」
- 復興副大臣の在任状況：現在の在任状況を確認し、「元復興副大臣」との記載に修正することを推奨

追加確認が推奨される情報

- 2019年参院選での個人得票数：「約18万票」の具体的な数値確認
- 現在の復興副大臣在任状況：最新の政府人事における平木氏の役職確認
- 防災庁設置の具体的な実現状況：記事では「2024年度中にも設置」とあるが、実際の設置状況の確認

総合評価

この記事は全体的に高い精度で作成されており、主要な固有名詞、数値、事実関係は概ね正確です。問題となる箇所は軽微な表記の不統一や、最新の人事状況の反映が主な課題です。特に重要な政治的立場や政策実績については、複数のソースで裏付けが取れており、信頼性が高いと評価できます。